■PAV-MP1LPに内蔵したHDD(ハードディスクドライブ)が認識されない場合

新品の内蔵HDD(バルク)を購入された場合、まず最初にパソコンでHDDの初期化を行いその後パーティションの作成及びフォーマットを行なう必要があります。 以下に、PAV-MP1LPに新品の内蔵HDDを搭載した場合の手順例を記載します。

///ご注意ください。/// ・手順例の画面にあるディスクの容量はご購入されたHDDの容量によって変わります。 また手順例の画面で表示されているドライブ番号やドライブ文字もご使用のPC環境により変わります。

■手順例(Windows Vista/7)

①マニュアルを参考にPAV-MP1LPに2.5インチHDDを内蔵し、付属USBケーブルでPCと接続してください。

②デスクトップ左下の【スタート】ボタンをクリックしスタートメニューを表示させてください。 次に、「マイコンピュータ」を右クリックしコンテキストメニューから「管理」を選択してください。



ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は【はい】ボタンをクリックしてください。



③左枠のツリーメニューから「ディスクの管理」を選択してください。 新品のハードディスクが接続されている場合「ディスクの初期化」画面が表示されます。 初期化するディスクに「チェック」と「MBR」が選択されているのを確認し【OK】ボタンをクリックしてください。

下記画面ではディスクの選択にディスク1となっておりますが、PCにHDDを搭載されている数によっては ディスク2やディスク3などになります。

<ul> <li></li></ul>						
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)						
(+ +) 2 🗊 🛿 🗊 🖉 X 🖀 🚔 Q 👼						
🜆 コンピューターの管理 (ローナ	ポリューム レイアウト 種類 ファイル システム 状態	操作				
4 ※ システム ツール	🖙 (C:) シンプル ベーシック NTFS 正常 (システム, ブート, ページ ファイル, アク	ディスクの管理				
▶ 🕑 タスク スケジューラ	□ Data (D:) シンプル ベーシック NTFS 正常 (論理ドライブ)	他の操作 ▶				
▷ 🛃 イベント ビューアー						
▶ 👩 共有フォルダー						
▷ (1) パフォーマンス						
	- ディスクの初期化					
	論理ディスクマネージャーがアクセスできるようにするにはディスクを初期化する必要がありま					
▶ ➡ サービスとアプリケーショ	す。 ディスカの避押(S)・					
	「「 テイ 」 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、					
	931.51 C スタイルは、容量が2 TB を超えるディスク、または Itanium ベースのコンピューターで使用され					
	(いるティスクで使用することをお勧めします。 (4)					
	🐨 ディスク 1					
	不明					
	232.89 GB 232.89 GB					
	CD-ROM 0					
< III >>	■ 未割り当て ■ プライマリ パーティション ■ 拡張パーティション ■ 空き領域 ■ 論理ドライブ					

④初期化したディスクの『未割り当て』となっている箇所(黒帯で表示されている箇所)を右クリックし「新しいシンプルボリューム」を選択してください。

オンピューターの管理						
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)						
🜆 コンピューターの管理 (ローナ	ボリューム レイ	アウト 種類	ファイル システム	状態		操作
▲ 🎇 システム ツール	📼 (C:) シン	プル ベーシック	NTFS	正常 (システム, ブート, ページ ファイル	レ、アク	ディスクの管理 🔺
▶ 🕑 タスク スケジューラ	回 Data (D:) シン	プル ベーシック	NTFS	正常 (論理ドライブ)		他の操作 ▶
▶ 📓 イベント ビューアー						
レビス マネージャー						
▲ 🚝 記憶域						
🔤 ディスクの管理						
▶ 🛼 サービスとアプリケーショ						
	•				÷.	
	📼 ディスク 0				- 10	
	ベーシック	(C:)		Data (D:)		
	931.51 GB オンライン	200.00 GB NTFS 正覚 (ミステム ブ	- N ~~~ 777	/31.51 GB NTFS 正堂 (論理ドライブ)		
			11. 200		-	
		1				
	📼 ディスク 1			07	右クリッ	り
	ベーシック					
	232.88 GB	232.88 GB	新しいシンプル ボ	リユーム(I)		
	12512	未割り当て	新しいスパン ボリ	ц−Д(N) 🖉		
			新しいストライプ	ボリューム(T)		
	🖨 CD-ROM 0		プロパティ(P)		-	
III ►	■ 未割り当て ■ フ	プライマリ パーテ	A 11 - 7(11)	理ドライブ		
			√VLJ(H)			,

⑤[新しいシンプルボリューム ウィザード]画面が表示されますので【次へ】ボタンをクリックしてください。



⑥ボリューム サイズの指定では、シンプルボリュームサイズが最大ディスク領域になっているのを確認し【次へ】ボタンをクリックしま す。(本例ではディスク1台を1ドライブとする手順で記載しています。)

新しいシンプル ボリューム ウィザード					
<b>ボリューム サイズの指定</b> 最小サイズと最大サイズの間でボリュームのサイズを選択してください。					
最大ディスク領域 (MB):	238473				
最小ディスク領域 (MB):	8				
シンプル ポリューム サイズ (MB)( <u>S</u> ):	233172				
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル				

⑦ドライブ文字またはパスの割り当てでは、「次のドライブに割り当てる」にチェックが入っているのを確認し【次へ】ボタンをクリックしてください。(例ではPC上に既にC・D・Eドライブが存在していますのでFドライブに割り当てられています。)

新しいシンプル ボリューム ウィザード	×		
<b>ドライブ文字またはパスの割り当て</b> アクセスを簡単にするために、ドライブ文字またはドライブ パスをパーティションに割り当てることができま す。			
① ④ 次の序ライブ文字を割り当てる(Δ): F ▼ ○ 次の空の NTFS フォルダーにマウントする( <u>M</u> ): ● ドライブ文字またはドライブ パスを割り当てない( <u>D</u> )			
	μ		

⑧「このボリュームを次の設定でフォーマットする」と「クイックフォーマットする」にチェックが入っているのを確認し【次へ】ボタンをクリックしてください。

新しいシンプル ボリューム ウィザード				
<b>パーティションのフォーマット</b> このパーティションにデータを格納するには、最初にパーティションをフォーマットする必要があります。				
このポリュームをフォーマットするかどうかを選択してください。フォーマットする場合は、使用する設定を選択して ください。				
_ 〇 このボリュームをフォーマットしない(D)				
● このボリュームを次の設定でフォーマットする(①)				
ファイル システム(E):	NTFS			
アロケーション ユニット サイズ( <u>A</u> ):	既定値    ▼			
素リューム ラベル(⊻):	ボリューム			
2 √ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓				
ファイルとフォルダーの圧縮を有効にする(E)				
	(3) 〈戻る(B) / 次へ(N) 〉 キャンセル			



## ⑩フォーマットが完了すると「正常」と表示されドライブとして認識されます。「コンピュータの管理」画面を閉じ完了します。



## ⑨ディスクの管理画面で「フォーマット中」の表示になります。フォーマットが完了するまでしばらくお待ちください。